

## ○最低制限価格の算出例

### 建物の清掃、警備、電算業務その他役務の提供に係る契約の場合

入札案件：○○業務委託

(公告、指名通知等で「変動型最低制限価格を設定する」と明記します)

予定価格：10,000,000 円

#### 【入札参加者が 5 者以上の場合】

A 者から H 者の 8 者が以下のように応札した場合

	応札者名	応札金額
1	A 者	6,300,000 円
2	B 者	7,900,000 円
3	C 者	8,900,000 円
4	D 者	9,800,000 円
5	E 者	9,900,000 円
6	F 者	9,990,000 円
7	G 者	10,000,000 円
8	H 者	11,000,000 円

#### 計算手順

【手順 1】 予定価格の 100 分の 70 の額を求める

$10,000,000 \text{ 円} \times 70\% = 7,000,000 \text{ 円}$  (1 円未満の端数があった場合は切り上げ)

【手順 2】 A 者と H 者を有効札 (※) から除く

有効札 (※) … 予定価格の 100 分の 70 の額以上、かつ予定価格以下で入札をした札

【手順 3】 平均額を算出

※A 者、H 者を除いた有効札 (B 者～G 者) の合計額を、業者数 6 で割る  
 $56,490,000 \text{ 円} \div 6 \text{ 者} = 9,415,000 \text{ 円}$  (1 円未満の端数があった場合は切捨て)

【手順 4】 有効札の平均額の 100 分の 80 の額を求める

※【手順 3】 で求めた平均額に  $80 / 100$  を乗ずる

$9,415,000 \text{ 円} \times 80/100 = 7,532,000 \text{ 円}$  (1 円未満の端数があった場合は切り上げ)

【手順 5】 最低制限価格を決定する

※【手順1】と【手順4】で求めた額を比較して高い方を最低制限価格とする  
7,532,000円 > 7,000,000円

↑

7,532,000円が「最低制限価格」となる。

### 結果

予定価格 10,000,000円以下で、かつ最低制限価格 7,532,000円以上の範囲内での最低価格入札者は2のB者となり、B者が7,900,000円で当該業務委託を落札となる。

※ただし、春日部市の場合は基本的に事後審査型一般競争入札を実施しているため、この時点では落札者ではなく落札候補者となり、必要な書類を提出していただき審査を経て問題が無ければ落札者となります

順位	応札者名	応札金額	結果
—	A者	6,300,000円	失格（予定価格の100分の70未満）
—	—	—————	（最低制限価格：7,532,000円）
1	B者	7,900,000円	落札（落札候補者）
2	C者	8,900,000円	
3	D者	9,800,000円	
4	E者	9,900,000円	
5	F者	9,990,000円	
6	G者	10,000,000円	
—	—	—————	（予定価格：10,000,000円）
—	H者	11,000,000円	予定価格超過

### 【入札参加者が 5 者未満の場合】

A者からD者の4者が以下のように応札した場合

	応札者名	応札金額
1	A者	6,000,000 円
2	B者	8,250,000 円
3	C者	9,950,000 円
4	D者	10,000,000 円

### 計算手順

入札参加者が 5 者未満であるため、有効札の平均額にかかわらず、予定価格の 100 分の 70 の額が「最低制限価格」となる。

【手順 1】 予定価格の 100 分の 70 の額を求める

10,000,000 円 × 70% = 7,000,000 円 (1 円未満の端数があった場合は切り上げ)

【結果】

予定価格 10,000,000 円以下で、かつ最低制限価格 7,000,000 円以上の範囲内での最低価格入札者は 2 の B 者となり、B 者が 8,250,000 円で当該業務委託を落札となる。

※ただし、春日部市の場合は基本的に事後審査型一般競争入札を実施しているため、この時点では落札者ではなく落札候補者となり、必要な書類を提出していただき審査を経て問題が無ければ落札者となります

順位	応札者名	応札金額	結果
—	A者	6,000,000 円	失格 (最低制限価格未満のため)
—	—	—————	(最低制限価格 : 7,000,000 円)
1	B者	8,250,000 円	落札 (落札候補者)
2	C者	9,950,000 円	
3	D者	10,000,000 円	